



# 野木小だより

令和元年 12月20日  
第8号  
野木町立野木小学校長  
飯島 快尚

## 全力を出し切った校内持久走大会でした！

11月27日（水）、校内持久走大会が行われました。今にも雨が降りそうな曇天の中で行われました。今年は、インフルエンザが流行し、3年生が学年閉鎖でこの日に実施せず、後日に延期することになりました。他学年でもインフルエンザ予防のため、開会式・閉会式を放送で行い全員が集合しないことや、スタート時刻前になったら校庭に集合することとしました。



【4年生】

【1年生】



【2年生】

【5年生】



【6年生】

【3年生】

練習の記録を更新するという個人の目標とともに、昨年度以上の順位で走りたいという願いがどの児童の表情にも表れています。敢えて苦しいことに立ち向かう姿が、

見ている者に感動を届けます。

校庭にこだまする児童の「がんばれ！」の声援、沿道からかけられる保護者や地域の皆様の温かな励ましに勇気づけられ、誰一人として弱音を吐かずにゴールを目指す姿に、児童の心の成長を感じました。

コース内を走る一般の車両が少なかったのは、交通指導員の関澤様やPTA役員の皆様のおかげです。そして、大会当日の朝、雨で濡れた落ち葉がコースを遮っていました。児童が、落ち葉で滑って転ばないように、早朝からコースの掃き掃除をする教職員の存在なしに大会はできませんでした。

校内持久走大会は、児童の一生懸命に走る姿、その姿を後押しする仲間や保護者、地域の皆様の温かな声援にあふれ、本校の一体感を生み出しました。

## 「自分のよいところ」「友達のよいところ」を考えました！

本校の学校経営の基本方針の一つに、「子どもを中核とした教育を推進する。（人権教育を基盤に、特別支援教育の視点に立つ）」を掲げています。学校の主人公は、児童です。「一人一人の児童が、自分のことを大切にし、自分と同じように友達のことも大切にできる。また、すべての児童の存在が大切であり、すべての児童に違いがある。」この考えをもとにして、授業や学校行事を計画立案、実施しています。

12月2日（月）～12月6日（金）を、校内人権週間とし、「自分のよいところ」や「友達のよいところ」を見つけて伝え合いました。さらに、4月に行った「こんなクラスにした

い」宣言の後、どのようなことができていたかを具体的に話し合い、今後の頑張りを確認しました。

1年：「一人のひとがいたら、こえをかける」

2年：「あいさつをする」

3年：「ルールを守り、相手の気持ちを考えて生活しよう！」

4年：「だれにでも思いやりをもって協力する」

5年：「自分で考えて行動する！」

6年：「クラス一人ひとりが責任をもち、自分の考えを発表する」

また、人権啓発アニメーション（下学年は「ごめんね、ミーちゃん」、上学年は「しらんぷり」）を視聴し、いじめについて考えました。

授業や学級での生活を共にしている友達に、改めて日ごろの思いをメッセージとして伝えました。大切な仲間からの言葉を手にした児童の表情は、笑顔であふれていました。どの児童にも居場所があり、学校全体が優しい雰囲気にも包まれているようでした。一人ひとりが大切な存在であり、自分との違いを決して排除しない児童に育てています。

### 学校周辺や地域の清掃活動を行いました！

11月下旬から、本校では、朝の活動の時間等に、全校児童と教職員による落ち葉掃き清掃を行っています。大量の落ち葉は、学校農園の隅に集められ、肥料としても利用しています。おかげ様で、農園の土が大変豊かになり、ナスやサツマイモ・ヘチマなどの農作物の収穫も順調に行うことができ



ています。安全見守り協力者の小森様には、毎朝校庭の掃き清掃をしていただいています。落ち葉清掃ボランティアの

方々の協力を得て、学校周辺の環境を美しく保てています。

### 渡良瀬遊水地学習発表会に参加しました！

5年生は、12月6日（金）、栃木市藤岡遊水池会館で渡良瀬遊水地学習研究発表会に参加し発表してきました。この発表会は、小山市、加須市、古河市、栃木市、板倉町、野木町の4市2町から、各代表校の児童が遊水地及びその周辺の自然環境や、治水・利水、歴史・文化、水質浄化等の環境学習の成果を発表する場です。本校の5年生は、『渡良瀬遊水地環境学習～今、わたしたちにできること』のテーマで、春と秋の違いと、自然を守るために自分たちにできることについて発表しました。節水やゴミの減量について、家庭科の時間の取り組み実践を発表したので、説得力がありました。発表では、誰一人として原稿を見ることなく、聞き手に分かるような分かりやすい伝え方が印象的でした。また、一つ自信を深める経験をすることができました。

## お知らせ

- 1月8日（水）が第3学期の始業式の日です。**日食を見よう！**
- 12月26日（木）の午後（東京では14時28分ごろ～16時34分ごろ）、日本全国で部分日食が起こります。日食とは、月が太陽の前を横切るために、月によって太陽の一部（または全部）が隠される現象です。欠ける面積はおよそ27%で、欠けたまま太陽が地平線に沈みます。肉眼で直接太陽を見ると、たとえ短い時間であっても目を痛めてしまいます。日食グラスなど専用の観察器具を正しく使って、安全な方法で日食を観察してください。

